

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 木曜サロン「りらっくらぶ」を開催しました

令和3年11月21日

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和3年11月18日に木曜サロン「りらっくらぶ」を開催しました。

開催にあたり、新型コロナウイルスの感染状況は収束傾向にあるものの、今回も体温測定、手指のアルコール消毒、マスクの着用、一定の距離を保つ、常時換気をするなど、参加者には感染防止にご協力をいただきながら進行了しました。

今回はクリスマスリースづくりを実施しました。担当者が形の良い松ぼっくりをいったんお湯で煮て虫出しして乾燥させたものを約120個用意し、アートにかける時間をできるだけ長くするため、針金で松ぼっくり14、5個を巻き付けてつなぎ合わせて参会者用に五つのリースを作り、その他の松ぼっくりは白色や緑色や赤色等に色付けし、担当者らの自宅にあったリボンやマスキングテープや造花等の雑貨を用意するとともに、当日ピアカウンセラーにはかわいいクリスマス用雑貨も提供していただきました。

今回の「りらっくらぶ」の活動では、担当者らを含めて参加者全員が初めての体験でしたが、やけどに注意しながら接着のためにグルーガンを利用し、見本を提供しなくとも自分なりにリースに思い思いの色とりどりの飾り付けをすることができました。創作中はひとつひとつの飾りを丁寧に貼り付けていくのですが、みなさんの近況を話し合ったりしながらも集中して楽しく取り組んでいる様子が見られました。

お互いの完成した作品を見せ合いながら、最後に広報誌等に掲載することについて参加者全員の了解を得て完成品とともに、初めて集合写真を撮影しました。

普段の状況であれば1時間30分の開催時間のところ、今回も新型コロナウイルス感染防止のため、30分短縮した1時間の開催としました。今回は初めて参加された方や、家庭の状況により出席できなかった方が久しぶりに出席されたりと、新鮮でかつにぎやかに開催することができ、好評のうちに終了となりました。

今後も周知の幅を広げ、「りらっくらぶ」の活動が参加者の皆様にとってますます交流の深まる場になるようにご意見を参考にし、より多くの方々に参加していただける企画を催していきたいと思っております。次回(令和4年1月)は20日を予定しています。

